

聖和短期大学キリスト教教育・保育研究センター(RCCEC) 特別展示

「聖和の資料から見る日曜学校」展 * 入場無料

— 神戸女子神学校・広島女学校保姆師範科・ランバス女学院とキリスト教教育 —



会場：香月恒子記念ギャラリー
(関西学院西宮聖和キャンパス山川記念館 2 階)

日時：2010 年 6 月 7 日 (月) ~ 6 月 25 日 (金)
会期中の月 ~ 金曜日 12 : 30 ~ 17 : 00

明治期、日本にやってきた宣教師たちは、日本のプロテスタント宣教を「教育」の働きによって始めました。各地にキリスト教主義学校(ミッションスクールと呼ばれていた)や幼稚園が建てられ、子どもたちにキリスト教を伝える日曜学校が開かれていきました。

聖和のルーツとなる三つの学校も、学生にキリスト教を教え、キリスト教保育を担う保育者、キリスト教の女性伝道者を養成すると同時に、校舎を使って地域の子どものために日曜学校を開き、学生たちは近隣教会の日曜学校を熱心に助けました。後に合同して聖和となった三つの学校の歴史資料には、日曜学校との関わりを示すものが多く残されています。

今回は、聖和女子学院へと合併をする前、戦前の日曜学校関連資料を展示します。この展示から、聖和の源流となる諸学校が大切にしてきたキリスト教教育・保育をたずね、130年にわたって培ってきた宝に触れてくださればと思います。



<お問い合わせ>

〒662-0827 西宮市岡田山 7-54
関西学院西宮聖和キャンパス

聖和短期大学
キリスト教教育・保育研究センター
電話 0798-53-4702